

経営革新の促進を継続し、魅力のある北大阪を創る

～コア・コンピタンス経営に挑戦し、顔と顔を合わせて過去最高益を目指そう!～

内閣府が今年5月に発表した2018年1月～3月のGDP速報値は、年率で0.6%減となり、2015年10月から12月期以来、9四半期ぶりのマイナス成長となりました。外需はわずかながら増加したものの、個人消費や住宅投資をはじめとした内需の落ち込みが目立ち、人口減少・少子高齢化の影響が押し寄せて来ています。

田舞本部長も、「これからは大手企業や中堅企業が、我々中小企業の市場に乗り込んでくる。我々企業の存続は自己責任であり、今一度、「自分の城は自分で守る」気概を取り戻すべきである」と言われています。経営者、経営幹部は今の外部環境の変化に対して、危機感を持ち、どのように乗り切るかの対策を打たなくてはなりません。

私は、経営者、経営幹部はまず「顕微鏡と望遠鏡の2つの鏡が必要」と思っています。顕微鏡で今現在の自社の問題、課題をしっかりと見て、その対策を立てていかなくてはなりません。現実を無視して将来の夢ばかり見ていると夢物語になってしまいます。

ただ、顕微鏡ばかり見ていて、現実の対策に追われていても、将来の夢が描けず、社員さんがワクワクするような会社になりません。望遠鏡で、3年後、5年後にどのような会社になりたいかと考え、その為に今何をやるのかの視点が必要です。

2つの鏡はどちらも重要で、そのバランスが大切ですが、経営革新をしていくには望遠鏡の割合を徐々に増やしていくことが必要です。特にコア・コンピタンス経営の学びは、望遠鏡を磨くには最適な取り組みです。自社にはまだコア・コンピタンス経営は早いと思われている会員さんも多いですが、田舞本部長も「コア・コンピタンス経営を急げ」と方針に書かれています。数年後から取り組むのではなく、今年から全ての会員さんがコア・コンピタンス経営について学び、自社に取り入れる、そんな1年にしていきます。

今年の北大阪経営研究会の業績アンケートでは、会員さんの黒字率が85.4%でした。赤字企業の14.6%の会員さんには、全員が黒字になるように関わり、100%黒字になるこ

とを目指します。85.4%の黒字企業の会員さんは、ただ単に黒字を継続して目指すのではなく、「過去最高益を更新」することを目指す会にして頂きたいです。実際に、日創研全体の受講企業アンケートでは、売上高経常利益率10%以上の会社が14.6%もあり、5%～10%未満が24.6%、3%～5%未満が20.2%、0～3%未満が31.8%でした。私達も高い目標を持つことで、現状の改善でなく、経営革新することの決意が生まれます。そんな志の高い北大阪経営研究会にしていきたいです。

※コア・コンピタンスとは、一般的に「競争力の源泉の中核となる資源」と理解されています。つまり、他社に先駆けて競争優位を作り出し、この厳しい経営環境に対処していくことがコア・コンピタンス経営です。

- 方針1) 各委員会の方針に基づいた例会を開催し、自社の経営に活かす
- 方針2) 北大阪の会員が講師となる小勉強会の開催をする
- 方針3) 9つの委員会が主体となり会員満足の運営をしていく
- 方針4) 職能教育の継続学習を積極的に促進する
- 方針5) 職場内教育として公式教材を有効に活用する
- 方針6) 全国3大事業(全国大会in神奈川、全国経営発表大会、東京特別研修)を成功させる
- 方針7) 新入会員の拡大を強化する
- 方針8) 阪神経営研究会の分封に対してのフォローをする
- 方針9) 次年度の会長選出、選挙管理委員会の設立

北大阪経営研究会 会長 橋本 明元

株式会社 王宮 専務取締役

1975年生まれ。同志社大学卒業後、4年間サラリーマン生活を経て道頓堀ホテルに就職するが1年後に退職し上海へ1年間留学。その後、4年間中国のホテルで営業を勤める。帰国後道頓堀ホテルに再就職し、現在は専務取締役となり、お客様が「あったらいいな」と思われる数々のサービスを無料で提供するなど、業界の常識を打ち破る戦略を実施し大きな業績を残す。2013年経済産業省の中小企業300社に選出、2014年おもてなし企業選受賞。

【日創研受講歴】

22TT、業績アップ研修初級、業績アップ研修上級、業績アップ研修初級アドバイザー、マネージメント研修、ビジネススクール、ビジョンセミナー、経営理念塾、経営問答塾、THE マスターコミュニケーション、コーチング、田舞塾等

【北大阪経営研究会経歴】

2011年 経営戦略委員会副委員長 / 2012年 経営理念委員会委員長 / 2013年 経営戦略委員会委員長 / 2014～15年 事務局長 / 2016 副会長(活性化) / 2017年 副会長(公式教材活用)



2019年度 北大阪経営研究会 主な事業日程予定

年初合同結末白熱教室 1/29 (火) パネルディスカッション	2月度総会・例会 2/25 (月) (株)ピーターバン 取締役会長 横手 和彦 氏	3月度例会 3/22 (金) (株)宮田運輸 代表取締役社長 宮田 博文 氏	全国大会 in 神奈川 4/25.26 (木)(金)	5月度特別例会 5/30 (木) (株)日本創造研教育研究所 取締役 主任研究員 古永 泰夫 氏	6月度例会 6/24 (月) (株)西精工 代表取締役 西 泰宏 氏
7月度例会 北大阪経営発表大会 7/29 (月)	8月度総会・例会 8/27 (火) (株)アービンス 代表取締役 松本 英次 氏	全国経営発表大会 9/23.24 (月)(火)	10月度大型例会 10/25 (金) 石坂産業(株) 代表取締役 石坂 典子 氏	11月度例会 11/26 (火) アイ・ケイ・ケイ(株) 代表取締役社長 金子 和斗志 氏	12月度総会・納会 12/17 (火) (株)測建 代表取締役社長 斎藤 実 氏

<http://www.kitakeiei.jp>

FAX 2019年7月度例会お申込み

7月22日(月)までにFAXをお願いします
FAX.0721-24-7644

お名前	フリガナ	一般参加の方は ご紹介者名を ご記入ください	会員の方は 所属委員会名を ご記入ください
会社名	フリガナ	参加人数	名
TEL.			

お問合せ 日創研北大阪経営研究会 経営計画委員会 委員長 木下 典彦 TEL.090-3282-1892